

現代九谷焼、最前線




武腰一憲陶芸展
色絵シルクロード行

2016年12月1日[木]—12月24日[土]

平成記念美術館 ギャラリー

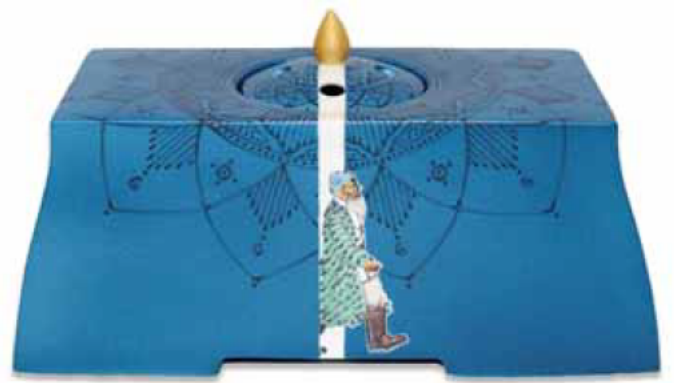
開館時間：10：00—18：00 | 休館日：日曜日 | 主催：株式会社 平成建設

観覧無料

 平成建設



色絵遠い日陶額 家路 h44cm w76cm



色絵遠い日香器 記憶 h15cm w26cm d10cm



色絵遠い日香器 家路 h14cm w13cm d11.5cm



色絵遠い日陶額 家路 h58cm w31cm



色絵遠い日花生 帰路 h19cm w28cm d28cm



色絵遠い日花器 帰路 h20cm w39cm d12cm

現代九谷焼を牽引する武腰一憲。今展覧会では陶額の作品を中心に約70点を展示いたします。九谷焼の名工・九谷庄三洞の五代目を担う武腰一憲は、上絵付けを家業とする家の長男として素直に九谷焼を継ぎ、順調に展覧会・公募展などで受賞を重ねてきました。伝統の技の中に個性が光る作品は、若手作家として初期の頃から人気を呼びました。そんな中で、1995年(平成7年)に転機が訪れました。シルクロードの地を旅し、街町のざわめきや民族衣装、天の色彩に魅せられたのです。特にウズベキスタン共和国の艶やかさは九谷の色と重なり、それ以降その作風がライフワークとなりました。鮮やかなサマルカンドブルーが力強く優しく語りかけ、悠久の時間が流れる作品たちを、どうぞお楽しみください。

武腰 一憲 Kazunori Takegoshi



[陶歴]

- 1956年 九谷庄三洞善平窯・四代善平の長男として石川県能美市寺井町に生まれる。
- 1979年 金沢市立美術工芸大学陶磁専攻 卒業
- 1980年 日展初入選、以降入選を重ねる。特選2回受賞 審査員4回就任
- 1981年 日本現代工芸美術展初入選、以降入選、受賞を重ねる。審査員6回就任
- 1986年 石川工芸美術展工芸大賞 受賞
- 1988年 シンガポール芸術祭選抜出品
初個展、以降日本橋三越本店・横浜高島屋、銀座和光ホール等で多数開催
- 1995年 第18回伝統九谷焼工芸展大賞 受賞・受賞作石川県立美術館 買上ウズベキスタン共和国訪問
- 1998年 「九谷焼の100年」展(パリ) 選抜出品
- 2007年 ウズベキスタン共和国首都、タシケントビエンナーレ出品・同国再訪
- 2012年 里文出版刊行の「美術工芸の明日を担う二十人」に選出される。同記念展選抜出品
- 2014年 第53回日本現代工芸美術展文部科学大臣賞 受賞
- 2015年 北陸新幹線開業にともない新装されたJR金沢駅に陶板制作
- 現在 (公社)日展会員、(一社)現代工芸美術家協会理事、石川県陶芸協会常任理事

平成記念美術館 ギャラリー

【お問い合わせ】03-3426-1103

開館時間 10:00~18:00 / 観覧無料

休館日：日曜・年末年始

駐車場：全5台

〒156-0053 東京都世田谷区桜3-25-4

【電車】東急世田谷線 上町駅より徒歩10分

【お車】馬事公苑正門より世田谷通り沿いに東へ約650m

【バス】渋谷駅バス停 3番乗り場「成城学園前駅西口」行 渋谷24(東急バス/小田急バス)「大蔵ランド前」下車 徒歩1分



次回企画展のおしらせ

information

2017年1月12日(木)~2月28日(火)

ハレを祝おう展

※スケジュールは予定の為、変更になる場合があります。